

社協

あいしょう

～にこにこ☺ボランティアプロジェクト学びFes!!2025～

だれもができちゃう わくわくマジック



立命館大学「奇術研究会マジックプレイヤーズ」さんにきていただき、楽しいマジックを見せてもらったり、簡単にできるマジックも教えてもらったりしました！町内にマジシャンが増えました♠

第3次愛荘町地域福祉活動計画の 中間評価を行いました!!

概要版

計画概要

第3次愛荘町地域福祉活動計画は、住民や当事者・ボランティア、企業・団体・関係機関等の皆様のつながりを築き、安心して生活できる住み良い福祉のまちづくりを進めることを目的に、身近な福祉活動への参加や話し合いの場づくりを進め、福祉活動をみんなで進めるため4つの基本計画（以下、プロジェクトという。）により推進しています。

★計画期間 令和4(2022)年度～令和8(2026)年度(5年間)

★計画体系 理念「みんなで進める 笑顔あふれる福祉のまちづくり」

目標「みんながつながり みんなでつながる福祉活動を進めます」



4つのプロジェクトでは、「みんながつながり みんなでつながる福祉活動」を共通の目標として取り組みを進めました。

このプロジェクトは、第2次愛荘町地域福祉活動計画より取り組みを進めた方法で、目標達成にあたり、それぞれの取り組みに目的や課題から丁寧な協議を重ね、新たな取り組みへの提案や事業活動の展開、さらには、愛荘町社会福祉協議会で取り組む事業活動を充実するなどの成果が見られました。

①【見守り・居場所プロジェクト】では、目標を「SOSを出せない方がSOSを出せるよう、近隣のみんながSOSをキャッチできる」ようなしくみをつくるため、見守りや居場所活動を推進しました。サロン活動のアンケート調査や視察、聴き取りからサロン活動者への支援として、「たのしいあつまりいばしょ塾」という交流や情報収集できる場を開催しました。

さらには、サロン活動に役立つ地域の集まりを応援する冊子を作成しました。



見守りサポート会議
住民主体で安心できる地域づくり
を福祉の視点で考えています。

②【くらしサポートプロジェクト】では、地域での困りごとについて民生委員・児童委員と意見交換を行い、地域での相談状況などを確認し、子ども・子育て世代とのつながりが少ないことから、こういった世代への相談窓口について考えていきました。

そのことをふまえ、子どもや若者のサポートに携わる方々に、日頃の活動の中で感じておられることを話し合いました。テーマごとに活動されている地域福祉活動者と連携できる場や、同じ悩みや価値観・共通の趣味の集まり等、自己開示しやすい場や機会づくり、多様な場や機会がみんなの最初の相談窓口となることが見えてきました。



子ども・若者支援の関係者との意見交換

③【福祉を伝えるプロジェクト】では、目標として「地域共生」をキーワードに、「福祉を見つける座談会」と「福祉体験型活動」、そして取り組みを発信する「SNSでの発信を検討する」の3つの取り組みを進めました。

座学と体験型の取り組みとして、「発達障がい」の体験学習を進めていくことになり、実際に活動されている団体や当事者団体などから聴き取りを行い、体験メニューを作成しました。完成した体験メニューを、まずは学校の先生方へ研修を行いました。

今後は、当事者の方とも連携して分かりやすい体験メニューで、住民や子ども達等に伝える場を広めていき、障がいに対する理解を深めて地域共生に向けた取り組みを進めていきます。



目には見えない障がいの体験や防災にかける福祉活動を進めています



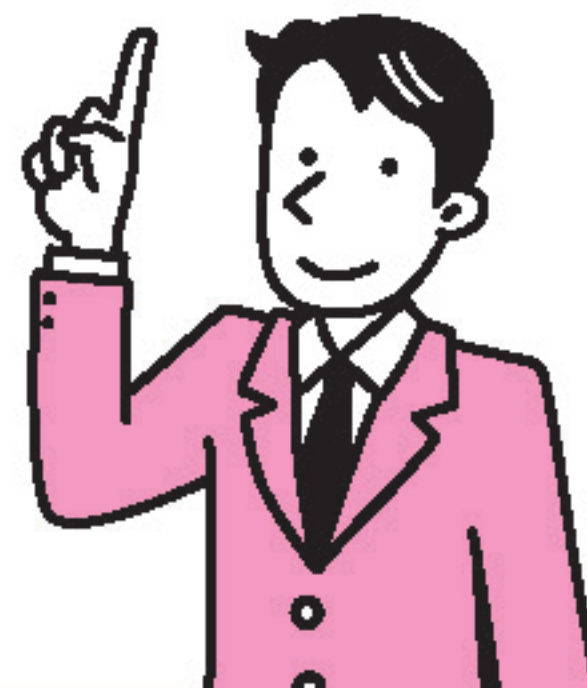
④【福祉防災プロジェクト】では、誰もとり残さない地域を目指し、5つのステップごとにゴールを設定して協議を進めてきました。

まずは、現状を知ることから始めることにあたり、自治会内の防災活動や防災意識の調査を行い、各自治会で取り組まれている避難訓練や見守りサポート会議で福祉防災の取り組みを啓発しました。

また、町内の学校や自治会・町のイベントなどで、福祉防災に係る研修や体験・ゲームを活用した学びの場を実施し、町民への防災意識の向上を進めました。

これらの啓発活動と合わせて、具体的な福祉防災の取り組みとして、災害時避難行動要支援となる方の避難について、自治会の避難訓練に取り入れた活動を長野西自治会で実施していただき、プロジェクトとしても関わりをもち他の自治会への提案や訓練支援を進めています。

今後は、自治会での話し合いの場と避難行動要支援者・福祉関係者・地域住民の連携を進めた避難訓練の企画に向けて検討を進めていきます。



第2次計画よりプロジェクト方式で取り組んできた計画推進は、年数を重ねていくごとに、町民の皆様や関係者が直接関わり、住民の取り組みとして考え、試行的な取り組みが進められてきました。

第3次計画の全体を見ると、各プロジェクトで進めている内容が少しずつつながってきており、「つながりづくりから、みんなでつながる福祉活動」へ広がり出してきたと考えています。

このようなテーマを設けた地域福祉活動の話し合いの場（プロジェクト活動）から、多くの町民の皆様とテーマごとにお互いが対話と交流が出来るように進めていければと考えております。

そのためにも参加者の声が聞ける場と福祉人材の育成に向けて、引き続き第3次計画の後期に取り組むを進めていきます。

「みんながつながり みんなでつながる福祉活動」を進めました
～令和6年度の取り組みと収支決算～

概要版

取り組みポイント

- ①今後の福祉活動の普及・啓発のためSNSツールの導入とデジタルツールに対応すべく、個人情報の適切な管理にむけてマニュアルの改定など適正な組織運営に努めました。
- ②第3次地域福祉活動計画の中間期にあたり、地域福祉の現状と地域生活課題を可視化するとともに、課題解決にむけた取り組みの評価をおこないました（P2～3をご覧ください）。
- ③地域福祉活動の拠点である福祉センターの3施設（愛の郷、いきいきセンター、はつらつドーム）を公募により、令和7年度から2年間の指定管理者として選定されました。
- ④災害時において多岐にわたる社協の役割を果たすため、「事業活動継続計画（BCP）」を策定し、今後の事業活動の継続にかかる取り組みを始動しました。

「みんながつながり」を推進する取り組み

- ・新たに「つながる」ツールとして、公式LINEの運用を開始するとともに、愛荘町が設置する「みんなのデジタル掲示板」と連携を図りました。
- ・福祉防災活動の話し合いや研修などモデルとなる取り組みを始めました。



「みんなでつながる福祉活動」を拡げる取り組み

- ・居場所やふれあいサロン活動者同士がつながる「いばしょ塾」を開催するとともに、活動応援BOOKを作成しました。
- ・子ども若者世代の「心理的安全」について、関係機関と社会福祉活動者にてSOSをキャッチする取り組みを話し合いました。
- ・子どもボランティアが福祉へ関わる活動で活躍できるボランティア活動の活性化を図りました。



くらしの困りごとに対応した取り組み

- ・子育て支援「わんぱくひろば」、高齢者や障がいのある方への地域福祉権利擁護事業を実施し、くらしの課題に寄り添い、専門機関や地域の方々と連携した対応に努めました。
- ・物価高騰に加えて複雑な生活課題のある方々の生活困窮に対して、特例貸付フォローアップ支援や自立相談の相談支援により伴走的な支援に努めました。
- ・民生委員・児童委員の協力のもと、愛の郷やいきいきセンターにて心配ごと相談所を開設しました。

住み慣れた地域で暮らし続けたい 想いに対応する取り組み

- ・引き続き感染対策を徹底のもと、安心して利用できる介護や障がい福祉サービスの提供に努めました。
- ・業務継続計画をもとに、災害にむけての利用者・職員の安否確認のための連絡訓練をおこないました。
- ・高齢者の健康体操と居場所や外出支援を一体的に実施する「1日プロデュース事業」が最終年となることから、次年度以降の実施にむけて、関係機関と協議を重ね、継続した取り組みとして調整しました。

みんなが取り組む地域福祉活動を応援する取り組み

- ・地域福祉を推進する事務局として、地域福祉やボランティア活動を推進する職員を配置し、愛の郷・いきいきセンターを拠点に活動の場へ出向き、活動情報・場づくりや助成など住民主体の福祉活動の推進を図りました。
- ・第3次地域福祉活動計画の基本計画に基づくこれまでの取り組みは、福祉に関係する方やこの町で活動する方から着実に推進できていると評価いただきました。
- ・災害時における社協に求められる役割を意識した事業活動継続計画（大規模地震編）を策定し、対応にむけての取り組みを始動しました。

収 支 決 算

収 入

会費収入	4,437,003
寄附金収入	662,102
経常経費補助金収入	4,460,728
受託金収入	138,259,927
事業収入	790,650
介護保険事業収入	48,034,304
就労支援事業収入	3,789,596
障害福祉サービス等事業収入	24,785,280
受取利息配当金収入	60,182
その他の収入	1,190,616
積立資産取崩収入	34,382
収入合計	226,504,770

支 出

人件費支出	146,067,452
事業費支出	21,032,075
事務費支出	33,275,649
就労支援事業支出	3,927,058
共同募金配分金事業費	12,465
助成金支出	4,096,430
その他の支出	7,429
固定資産取得支出	386,320
積立資産支出	5,393,257
その他の活動による支出	5,313,400
支出合計	219,511,535

令和6年度の収入は、介護・障がい福祉サービス従事者の高齢化や慢性的な人材不足などによる利用者の減により介護保険事業収入が減少したものの、県や町からの公益事業の受託金の増により収入が増加しました。また、支出においては、最低賃金の引き上げや給与条例の改定による人件費、管理運営する施設の水道光熱費や修繕費、消費税納付額が増加しましたが、事業費などの経費節減により収支差額は増となりました。

しかしながら、介護報酬等の改定、人材の確保が困難など全国的に介護サービスや障がい福祉サービスを廃止する事業者が増加するなか、今後の厳しい財政事情による公益事業受託費の減少や介護報酬の減など事業運営の厳しい状況が見込まれるため、財務規律の強化や経費の節減を図りつつ、処遇改善加算の取得など、次年度以降の事業運営にむけて備えることに努めました。

愛荘町社会福祉協議会役員の選任と会長等の選出について

令和6年度決算の終結により、任期満了に伴う本会役員について、6月12日開催の評議員会にて下記の方々が選任され、同日に就任されました。

【理事】 10名			
第1号社会福祉事業の経営に関し識見を有する者		第3号社会福祉事業を経営する団体の役職員	
行政機関の代表	木村 美紀	社会福祉施設の代表	小西 ゆかり
識見を有する者	福田 俊男	本会が経営する福祉施設の長	小杉 善範
識見を有する者	杉本 栄子		
第2号社会福祉に関する実情に通じている者		第4号ボランティア活動に関する実情に通じている者	
民生委員児童委員協議会代表	珠久 けい子	ボランティアの代表	森野 和美
社会福祉関係団体の代表	中村 和夫		
地域の代表	西川 博司		
地域の代表	青木 幸一		
【監事】 2名			
社会福祉事業について識見を有する者	辰己 喜一郎	財務管理について識見を有する者	辻野 逸司

また、翌13日開催の理事会にて、会長・副会長および常務理事を下記により選出されました。

会長 福田 俊男	副会長 青木 幸一	常務理事 小杉 善範
----------	-----------	------------

ごあいさつ

このたびの役員改選において、会長という重責をお受けすることとなりました。日頃より皆様方には本会の組織や事業運営にご理解ご協力を賜っており、厚くお礼申し上げます。

さて、社会の変容により人と人とのつながりが弱まるなか、誰もが幸せに暮らし続けられる地域づくりが社会福祉協議会の使命や役割であると考えております。

住民が主体となる地域福祉を推進する中核的な組織として、様々な方々と連携・協働し、地域の様々な生活課題や福祉的な課題を抱える方への支援など、制度の隙間を埋める地域福祉活動の推進にむけて役職員一丸となって取り組んでまいりたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



福田 俊男



社協からのお知らせ



赤い羽根共同募金運動が 10月1日から全国で展開されます

本町でも運動を実施いたしますので、町民の皆様の温かいご協力をお願いいたします。

愛荘町の笑顔😊と
しあわせ♥
を支えています!!

募金の助成を受けて
地域福祉活動に取り組んでいます



いきいき見守り
訪問事業



ボランティア活動へ助成

令和6年度に愛荘町内でお寄せいただいた赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金総額：2,575,727円

あたたかいお気持ちをありがとうございました。

地域ぐるみの
見守りに

協賛品を募集しております

地域の一人暮らし高齢者や高齢者世帯等を見守り協力員が訪問し、声掛けする活動を推進しています。毎月2回、プレゼント品を持って訪問いただいています。社協では、訪問時に見守り協力員が持参する協賛品を募集しています。詳細は、愛荘町社協（愛知川事務所・秦荘事務所）までお問い合わせください。

いきいきセンター
デイサービスの利用者様



空き箱にきれいな布を巻いて
小物入れ50個を作られました!

愛知中学校
ボランティア委員会のみなさま



一枚一枚丁寧に書いていただいた
暑中見舞い26枚をいただきました!



善意銀行だより

ご寄付をいただきありがとうございました。お寄せいただきました金品等は、地域福祉活動の推進や在宅福祉サービスの充実などの取り組みに活用させていただきます。また、寄付物品は、お困りの町民の方々のために有効に活用させていただいており、皆様からの善意を心より感謝申し上げます。(2025年6月1日～7月31日受付分)

★7,100円…愛荘町商工会青年部

除草ボランティアありがとうございます

商工会女性部のみなさん

この夏はとても暑い日が続きましたが、商工会女性部の活動として例年この時期に福祉センター愛の郷の除草作業を実施いただいています。今年も7月8日に施設外回りを朝早くから除草作業をしていただきました。

皆さんが気持ち良く利用いただける施設として、とても美しくなりました。

非常に暑いなか、商工会女性部の皆さまありがとうございました。



第79回国民スポーツ大会
アーチェリー競技

競技日程
2025年10月5日(日)～7日(火)

競技会場
愛荘町スポーツセンター
秦荘グラウンド



第24回全国障害者スポーツ大会
アーチェリー競技

競技日程
2025年10月26日(日)

競技会場
愛荘町スポーツセンター
秦荘グラウンド



＼わんぱくひろばにあそびにきてね／

未就学児のお子さんと保護者の方が集える場所として開催しています😊

日時：毎週月・水・木曜日（祝日を除く） 9：00～12：00、13：00～15：00

場所：町立福祉センター愛の郷

毎月の予定など、ホームページやLINEでお知らせしています！！チェックしてください♪



＼いきいきセンターロビー展示のコーナーよりお知らせ／

7・8月は、戦争と防災についての展示を行いました。甲良養護学校様の作品展示も常設しており、作品が日々入れ替わっておりますので、ぜひこちらに来られた際にはお立ち寄りください。

8月より愛荘町ボランティアセンターと連携し、ロビーで「プチボランティアカフェ」をスタートしています！ロビー展示にご協力いただいているサークルや団体、ボランティアグループの方が企画されたワークショップイベントを不定期に開催される予定ですので、ぜひ、いきいきセンターにお出かけください！

〔プチボランティアカフェのお知らせ〕

●将棋を楽しもうDAY！…

毎月第1・3火曜日/13：30～17：00
将棋盤をご用意してお待ちしております！

●編み物を楽しもうDAY！…

10月2日（木）/10：00～11：30
（編み物の先生が来てくださいます）
毎月第4火曜日/13：30～17：00

好きな時間に来て、
好きなタイミングで
帰ってもらってもOK♪

9月18日～10月2日まで、
編み物の先生が関わっておられる
作品を展示しています！

〔ボランティアカフェ スペシャルイベントのお知らせ〕

日時：12月24日（水）13：00～15：00
いきいきセンター研修室にて

詳細につきましては、社協HPや公式LINEにて
お知らせします♪

●公式ホームページ・LINEは、8ページに記載。

＼ひとりで悩むより一緒に考えませんか？／

愛荘町社会福祉協議会では、地域で生活をしていくうえでの相談窓口として、各種相談事業を行っています。

●心配ごと相談所

この相談所は、町民みなさまの生活に関する相談の窓口として開設しています。

【開設日時】

毎月第1～4水曜日 13：30～15：30

【開設場所】

第1・3水曜日…町立福祉センター愛の郷

第2・4水曜日…ラポール秦荘いきいきセンター

【相談員】

第1・4水曜日…民生委員・児童委員

第2・3水曜日…社会福祉協議会職員

●福祉相談（随時）

この相談所は、町民みなさまの福祉に関する相談の窓口として、随時、社協の各事務所で開設しています。

●行政相談所

日時：毎月第2木曜日 13：30～15：30

場所：町立福祉センター愛の郷

●人権相談所

日時：毎月第4水曜日 13：30～15：30

場所：町立福祉センター愛の郷



心配ごと相談は、電話でのご相談もお聞きしています。秘密は守ります。お気軽にご連絡ください。

愛の郷：42-5843（直通）

いきいきセンター：37-8063



令和7年度愛荘町地域福祉活動推進会議を開催しました！

自治会の区長総代、民生委員・児童委員、福祉推進委員のみなさまにお集まりいただき、自治会単位での福祉活動の取り組みのご紹介や、情報交換や意見交換の場として、各小学校区別に4日間開催しました！

＝愛知川・愛知川東小学校区＝

沓掛自治会の取り組みとして、地域での子どもの居場所作りをされている方と一緒に夏祭りなどを開催されたこととお話いただきました。



＝秦荘東・秦荘西小学校区＝

栗田自治会の取り組みとして気楽な居場所「寄ってんか」、地域での外出支援「乗ってんか」について、お話いただきました。

取り組みのお話を聞いた後は、参加者それぞれでグループに分かれ、自分の自治会の状況や取り組みをお話されるなど、情報や意見交換をされていました！

自治会のあつまり・取り組みの中でお困りの方へ

「自治会のあつまり、どうしよう」「どんなことしたらいいのかわからない」などのお困りごとは、社会福祉協議会にご相談ください！また、社会福祉協議会では、このようなイベントも行っています！！

情報交換の場として…

日時：11月17日（月）
14：00～15：30

場所：福祉センター愛の郷

※前号の広報でいきいきセンターとしておりましたが、空調工事により場所を変更します。

内容：町内にある事業所様にご協力いただき、物作りをする予定です。あつまるい場でも使える内容を考えています♪なお、物作りに使う材料もプレゼント予定です♪



第1回目の様子



あつまりを盛り上げてくれる方のご紹介として…

ボランティアグループや社会福祉協議会で貸し出しする備品が一目でわかる冊子と、地域に貢献したい町内の方や事業所さまの情報（無償・有償）を掲載している冊子をご用意しています！活動にお困りの方にもってこいの冊子です！

つながろうBOOKを活用して、サロンをされました！

つながろうBOOK27ページに掲載する
おうち教室彩さんによる
米粉パン作り

簡単にできました！



いただきます！

西出自治会

社会福祉法人 愛荘町社会福祉協議会

愛知川事務所

愛荘町市731番地

☎0749(42)7170 FAX 0749(42)7178 メールアドレス: ainosato@ex.bw.dream.jp

秦荘事務所

愛荘町安孫子1216番地1

☎0749(37)8063 FAX 0749(37)4343 メールアドレス: ikiiki-c@office.eonet.ne.jp

ふれあい共同作業所

愛荘町愛知川1749番地1

☎・FAX 0749(42)2264 メールアドレス: ai.fureai@bz03.plala.or.jp

SNSはこちらをチェック!!

ホームページ：
<http://aisho-shakyo.or.jp>

公式LINEが
できました♪

